

次世代育成者のための研修会

9月27日 (土) パロー文化ホール

今回のテーマは「次世代とこれからの教会を一緒に考えてみよう」です。午前の全体集会は中高大生7名をパネラーに招き、参加者からの質問に答えてもらいました。学生世代が教会生活をどの様と考えているのか、生の声を聞き、理解を深めました。午後の分科会では様々なテーマを専門分野の講師の方々がお話をしてくださいました。盛りだくさんの内容でした。来年もあります！是非皆様ご参加下さい！ (信徒奉仕者コース5年 山下義幸)

長いコロナの期間を経て、しばらく休会していました東海聖書神学塾主催の「教会学校教師研修会」は、2023年第7回日本伝道会議を期に「次世代育成者のための研修会」と内容を変更して開催することになりました。

この変化の大きな理由の一つは、各教会の「教会学校」の働きに変化が現れているためです。教会に子どもが少なく教会学校をやめてしまった教会や、子どもと一緒に礼拝の取り組みがなされ、子どもへの働きかけのさまざまなアプローチの必要性が求められるようになりました。また、子育て親子の支援や、子ども食堂、学習支援などの働きをはじめる教会もあります。このような、さまざまな子どもや次世代の働きに幅広く対応すべく、昨年から「次世代育成者のための研修会」と名前を改め、研修会の内容も大幅に変え、また多くの専門的なミニストリーの働きをしておられる方々の協力のもとで研修会がリニューアルしたのです。子どもから親世代、教師、また教会の各集会のスタッフやミニストリーの担当者、講演内容に関心のある方々にご参加いただけたらと願っています。

もう一つ、お伝えしたいことがあります。第7回日本伝道会議以降、東海地区ではさまざまな宣教協力の形を模索しており、昨年より「東海宣教協力会」略して「TMA」が発足しました。TMAでは現在6部門において超教派の宣教協力がはじめられています。「グローバル」(異文化、異言語の教会との交わりと協力)、「Mission & U」(学生、青年伝道)、「S & L」(ミニストリー、多ジャンルの賜物のある人々たちによる宣教協力)、「東海フェスティバル」(音楽ミニストリーの協力宣教集会開催)、「東海合同礼拝」(教派の壁を越え、東海地区の諸教会が一つになって行う礼拝)、そして、「次世代育成者のための研修会」の6部門です。これらの働きは、TEF(東海福音フェローシップ)との協力関係のもと、さらにその枠を超えて、宣教協力のために取り組んでいく働きです。ぜひ、これらの働きのことも覚えていただけますと幸いです。(鴨下直樹)

note というネットサイトをご存知でしょうか？note はインターネットを通して様々な人が創作活動や情報発信を行う場として活用されています。神学塾では次世代研修会の案内をチラシで告知しておりましたが、今後はnote も活用してネットからも次世代育成者のための研修会の情報を発信します。チラシでは伝えきれないことや研修会の裏側をお伝えして参りますので、スマホ等から note を検索して、神学塾 と検索して下さい。

2025 年度 東海聖書神学塾 10月会計報告

「東海聖書神学塾の働きを、祈り支えて下さり感謝します。2025年秋も、財政が支えられて、与えられた使命を継続できています。今年は創立40周年を迎え、校舎の手入れ、耐震構造の見直しも必要となっています。

1,000 万円の目標に向けて備えています。新年度も塾生が与えられ、使命を果たしていけるようにお祈りください。」 塾長・末松隆太郎

献金者ご芳名

教会

愛知泉キリスト教会 芥見キリスト教会
活けるキリスト守山一麦教会
一宮キリスト教会 岐阜キリスト教会
インマヌエル豊田キリスト教会
稲沢キリスト教会 岩倉キリスト教会
インマヌエル綜合伝道団名古屋基督教会
笠松キリスト教会 海津キリスト教会
春日井福音自由教会 可児キリスト教会
高知一粒の麦キリスト教会
信愛キリスト教会 下仁田キリスト教会
栄聖書教会 知多のぞみキリスト教会
祖父江キリスト教会 天白キリスト教会
津バプテスト教会 津豊ヶ丘キリスト教会
同盟福音名古屋キリスト教会
同盟福音基督教会 名古屋西福音自由教会
名古屋猪子石キリスト教会
羽島キリスト教会 名古屋福音自由教会
名古屋守山キリスト教会 虹ヶ丘聖書教会
松阪コミュニティチャーチ
緑バプテストキリスト教会

(株)さいわい企画

日本同盟基督教団東海西宣教区オリーブの会

個人

辻 康 湯澤英房 中村忍
柴田英樹 高山清和 鴨下民子
松本足渡 加藤直樹 城島俊昭
星野康孝 河村尚子 田中道子
加藤愛 野々垣晶子 須藤幹夫
山内とく子 牧野芳江 安田浩子
長江淳一 鴨下実枝 石川真知子
野々垣晶子 川合典子 久米建夫
程野美津子 橋本光美 筑間秀治
河森研一 鈴木善晴 三木美保
岩原妙子 浅野真知子 廣田俊夫
市川昇 蓮井恵子 河野勇一

(敬称略)

I 収入の部

10月末(10/31)現在

	摘 要	2025年度収入予算	2025年度10月收入	2025年度収入累計
1	前月分繰越金	635,438	1,671,080	635,438
2	教会・団体献金	2,100,000	209,848	1,649,295
3	個人献金	400,000	20,000	256,500
4	入塾卒業式献金	100,000	0	0
5	授業料指定献金	2,500,000	65,000	2,843,000
6	塾舎管理オンライン指定献金	300,000	0	190,000
7	公開講座献金	100,000	0	0
8	奨学金献金	100,000	0	0
9	CS教師研修会献金	100,000	0	0
10	入塾指定献金	100,000	0	140,000
11	運営・奨学金基金解約金	480,000	0	1,080,184
12	その他指定献金	50,000	1,063,000	1,753,000
13	雑収入	50,000	1,178	80,253
14	合 計	7,015,438	3,030,106	8,627,670

II 支出の部

	摘 要	2025年度支出予算	2025年度10月支出	2025年度支出累計
A	リフォーム積立金	600,000	50,000	440,000
B	センター管理基金	360,000	30,000	350,000
C	維持管理費	200,000	19,793	143,119
D	通信費(オンライン含む)	300,000	52,768	255,871
E	事務費	400,000	12,057	360,846
F	講師関係費	2,000,000	10,000	2,722,915
G	図書費	150,000	0	70,000
H	実習研修(リトリート補助)	150,000	0	83,270
I	公開講座経費	250,000	0	4,200
J	運営基金積立金	300,000	0	0
K	教師研修費	200,000	0	216,000
L	奨学金基金積立	300,000	0	0
M	什器設備費	700,000	43,450	411,694
N	CS教師研修会経費	200,000	0	0
O	入塾事務広報費	10,000	0	0
P	予備費(奨学金供与)	480,000	0	180,000
Q	総務費/貸付利子	350,000	35,050	188,325
R	雑支出	65,438	0	424,442
U	合 計	7,015,438	253,118	5,850,682
V	次月繰越金		2,776,988	2,776,988

会計奉仕者 中村京子